2017 年 6 月 15 日

第１回スタディグループ分科会（通算第 58 回）

H29 年度スタディグループ分科会の進め方

H29 スタディグループ分科会
運営委員会　栗田 好文

１．スタディグループ（以下、ＳＧ）分科会とは

・発足：2012 年に発足、今期 6 年目。監査役 2～3 年目に推奨されてきた。
・活動：ワーキンググループ（以下、WG）に分かれて研究（勉強）し、成果を発表しあうスタイルが定着。別紙１に、前期 H28 年度の開催状況を示す。
・目的、効果：活動を通して自己研鑽、監査品質の向上に役立てるとともに、多種多様な企業の監査役と交流することにより視野を広めることができる。また親睦を深める（人脈を広げる）。
・今期から：前期までは、独立委員会セミナーと一緒に（同じ委員会で）運営・開催していたが、今期からは、分離して開催することになった。ただし、運営（委員）は協力して行う（独立委員会セミナーの運営委員もWGのコーディネータを担当）。

２．今期の活動について

・準備活動：1～2 月テーマ募集し、24 テーマの応募があった（前期運営委員会で実施）。
3 月 9 テーマを選定して、4 月WGメンバーの募集と編成（新委員が準備事務局として参加）。
・第１回合同運営委員会：　5 月 17 日 13:30～　シビックセンター３①
・H29 第１回ＳＧ分科会：　6 月 15 日（木）　区民センター３Ｃ　「Ｈ２９年度スタディグループ分科会の進め方とディスカッション」
・H29 第 2 回ＳＧ分科会：　7 月 20 日（木）　区民センター３Ｃ　「WG６の成果発表」
・9 月以後は、参加者がスケジュールしやすいように、できるだけ第２木曜日に固定して開催する。
・別紙２に、今期の運営委員を示す。
・別紙３に、９つのWGの編成状況を示す。

３．第１回 SG 分科会の意見交換テーマ

①進め方について
・基本的には、前年度に準じる。別紙４に、H29 年度 SG 分科会開催スケジュールを示す。
②ワーキングテーマの開拓とワーキング編成方法について
・監査懇話会のニーズを捉えるには？よりよいテーマの設定方法、WG の編成方法は？
・別紙５に、今回応募のあった２４テーマ一覧（別紙３の９件は除く）を示す。
③SG 分科会の進め方について自由な意見交換
④ワーキングに分かれての意見交換、進め方の打合せ

以上